

## 資金の繰り越しで運営を楽に展開 海渡農水協の視察・協議で新たな発見

3月9日、広島県三次市海渡町から当会の活動を視察に来られました。当初は15名程度ということでしたが、最終的には24名が観光バスで来られました。

被害が非常に深刻で、農作物を被害から護ることに大変なご苦労をされておりました。

「イノシシは柵を立てれば何とかかなるが、鹿は飛び越えてくるので手がつかない」と半分諦め顔でした。それと同時にこの地域を見て「こんなに山が近いのになぜなにも出てこないのか？」と怪訝そうでした。また一面に広がる農地を見て「農地が何か所にも

分かれているし、柵田の部分もあるのが大変だ」ともこぼしておられました。この地域がいかに恵まれた環境にあるか、反対に実感させられました。しかし資金の繰り越しなど、私たちとは異なる運営も学ぶことができました。



大型バスで快適な来訪



公民館の大ホールがいっぱいになるほどの参加者との活発な議論

です。当会が今年度の中国四国農政局長表彰ということで、「先進事例」として学びに来られました。ことに広報紙の発行については、強い興味を持っておられました。

3月19日、西ノ池農道協の水路の嵩上げ工事が終わり、その出来具合を確認しました。この事業は多面的な交付金の中の長寿命化と呼ばれる活動です。令和6年度は本来の5年計画の最終年で、新たな計画に取り組むはずでしたが、農業基本法の施行に伴って、従来の計画をその期間

## 西ノ池水路のオーバーフローを防止



4.4.5メートルの嵩上げが完成

延長することを認めるという特例が示されました。そこで、前年の計画の延長ということで、今年度の活動を実施し、水路の嵩上げ工事に取り組みました。工事中は皆様にご不便をおかけしました。



前列左端の小松参事官から賞状を授与

## 中国四国農政局長表彰の表彰式に参列

3月18日、山口県土地改良事業団体連合会ビルで、令和6年度中国四国農政局長表彰の表彰式が行われ、当会か

ら、中村代表、原田昭雄副代、杉山均役員と書記原田が参加してきました。

式典には当会の4名の他、中国四国農政局山口県拠点から5名、山口県日本型直接支払推進協議会から3名、山口県と山口市から各1名という参加でした。

式典の後、懇談会が行われこれまでの経緯や、課題などを話し合いました。協議の中で多くの農村地域の持つ「地域の人口減少」という部分について、当地区の人口が増えているということ、極めて稀な状況と分かりました。

## 榎野川の川底が露出 水位の調整で施設点検



榎野川の水位が下がると鍛冶畑川からたくさんのお石が流れているのが分かる



「胴長」と呼ばれる長靴装着の作業

3月13日の正午、榎野川下流のりんこう井堰が倒され、上流側の水位が一時的に川底が見えるほど下がりました。

これは年に一度定期的に水位を下げて、いろいろな施設の管理をするためのものです。井堰の上流側には広域

水道の取水口がありますので、当日は何人も職員が作業をしておられました。当地区でも、農業用水の取水口がありますので、取水口の前に堆積した大量の土砂を、水位の下がった時間に取り除く作業が行われました。当日は3人がかりで作業をしておりましたが、実際には水位が戻るまでの時間には終わりそうにないほどの量でした。

## 土砂撤去が終わった九田川水路



土砂の除去が終わった九田川水路

山口市から土砂除去を約束していた、1班の九田川水路。停滞していた流れが正常に戻っていました。令和7年度からは本格的に東側斜面の治山事業が始まります。さまざまなことをご協力をお願いすることになると思います。どうかよろしくお願います。

市の組織改革で小郡総合支所が秋穂阿知須までの土木農業を担当します。

## 杉山自治会長が再任

3月9日、八方原自治会総会が行われました。この総会では新年度の役員を決めるものです。自治会長には、現

杉山均会長がもう一期続けてくださることとなりました。また公民館長には消防組組頭、小池英治さんが就任されることとなりました。よろしくお願いたします。

自治会緊急連絡網にご参加ください



メールの場合は左上のQRコード



LINEの場合は右下のQRコード